

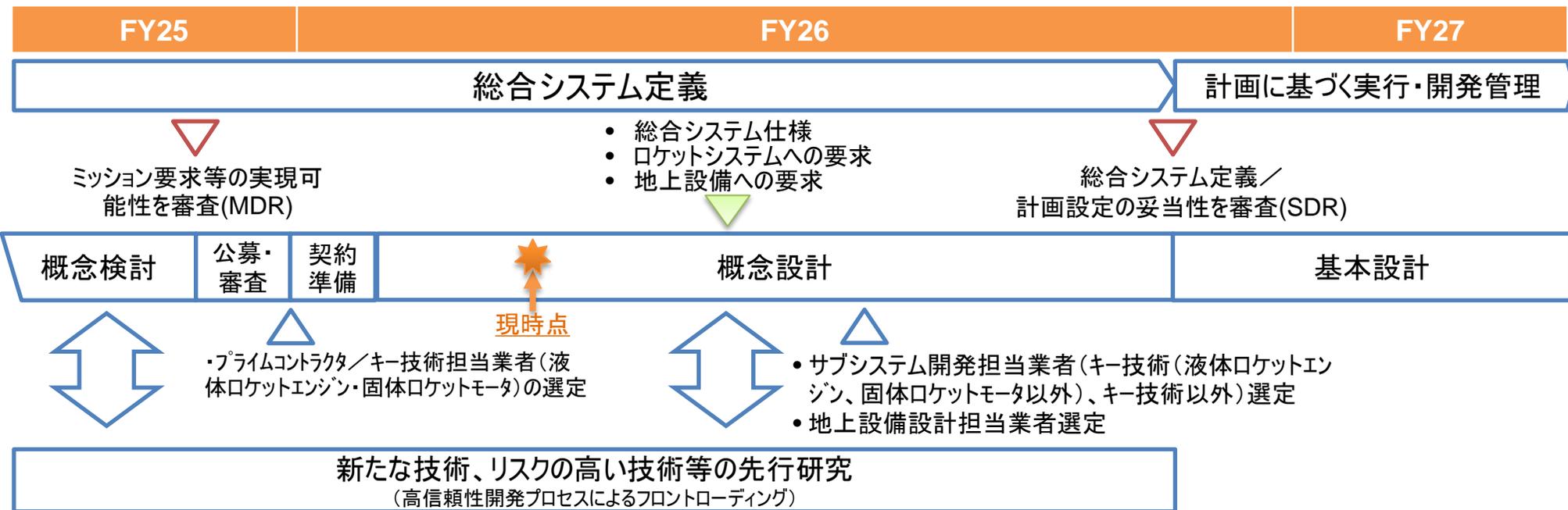
新型基幹ロケットに関する進捗状況について

平成26年5月20日
(独)宇宙航空研究開発機構
(JAXA)

進捗状況

- JAXAにて、新型基幹ロケットプリプロジェクトチームを設置し(4月1日付)、速やかに概念設計を開始した。
- 三菱重工業株式会社^(*1)と「新型基幹ロケットの開発及び打上げ輸送サービス事業の実施に関する基本協定」を締結した(4月7日付)。
 - (*1) 新型基幹ロケットの開発及び打上げ輸送サービス事業の実施事業者(プライムコントラクタ)として選定(3月31日 第14回 宇宙輸送システム部会にて報告済)。
- 概念設計の初期から参加が必要なキー技術に関する事業者を以下のとおり選定し、各々とキー技術の開発及び運用に関する協定を締結した。
 - ① 固体ロケットモータ: 株式会社IHIエアロスペース(4月22日付)
 - ② 液体ロケットエンジン(エンジンシステム): 三菱重工業株式会社(4月24日付)
 - ③ 液体ロケットエンジン(ターボポンプ): 株式会社IHI(4月24日付)
- 機体システム、固体ロケットモータおよび液体ロケットエンジンに関する概念設計契約等を締結し、キックオフミーティング等を実施し、ロケット機体の基本仕様、射場設備構成および運用構想等の具体的な設計作業、ならびに開発リスク低減のための要素試験等のフロントローディングを共同で進めている。
- プライムコントラクタにおいて、5月末を目途にミッション要求書の改訂提案内容を検討中。
- 今後、ミッション要求書の改訂および設計検討の結果を踏まえ、JAXAは総合システム仕様および、ロケットシステムや地上設備等への要求を設定する予定。

(添付) 当面のスケジュール



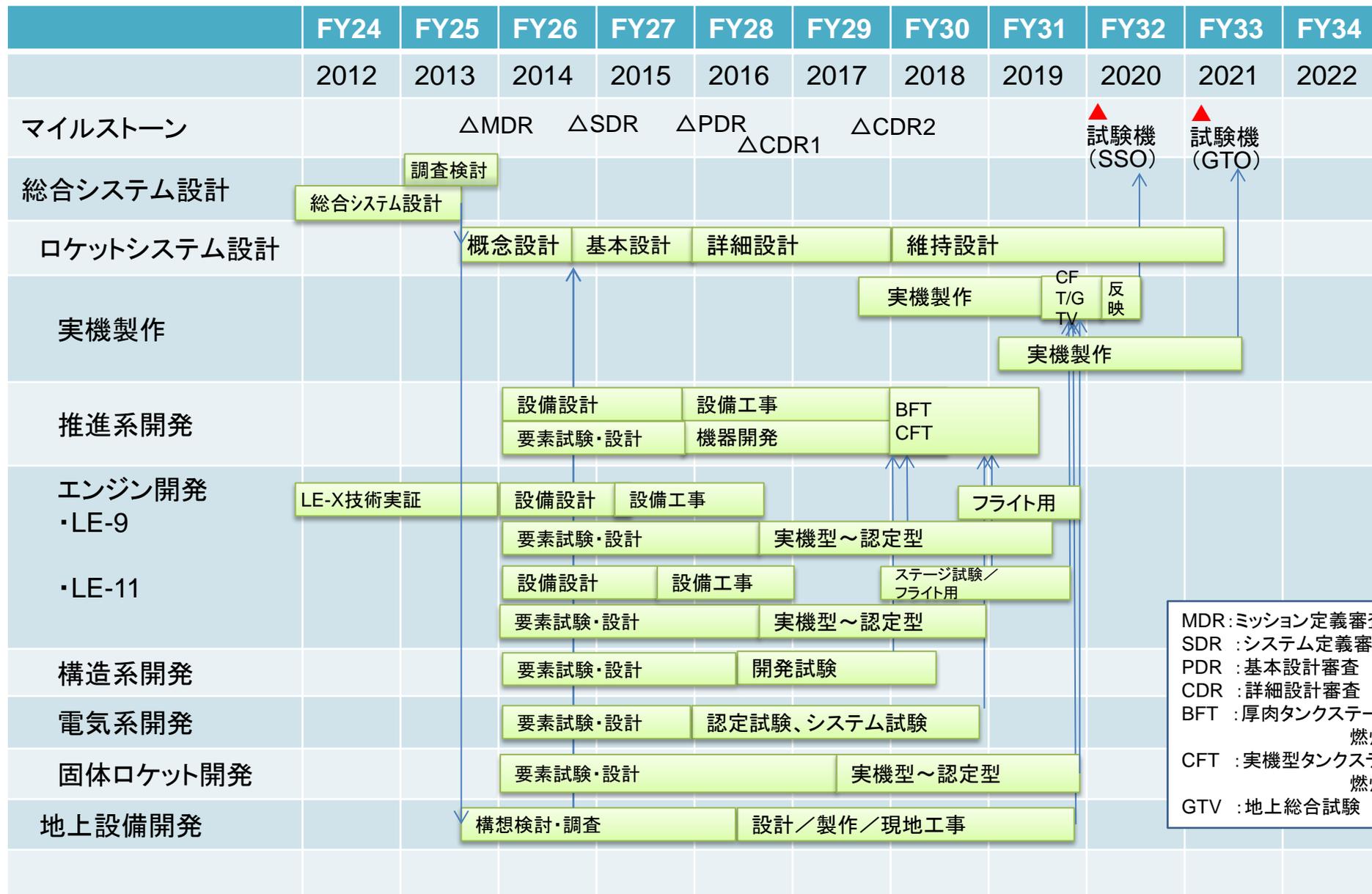
拡大

	FY25	FY26	FY27	FY28	FY29	FY30	FY31	FY32	FY33
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
マイルストーン	△MDR	△SDR	△PDR	△CDR1	△CDR2			試験機(SSO)	試験機(GTO)
総合システム設計	概念検討								
ロケットシステム設計		概念設計	基本設計	詳細設計			維持設計		
実機製作						実機製作	CFT/GTV	反映	
ロケット/設備開発	(略)						実機製作		

MDR: ミッション定義審査
 SDR: システム定義審査
 PDR: 基本設計審査
 CDR: 詳細設計審査
 CFT: 実機型タンクステージ
 燃焼試験
 GTV: 地上総合試験

新型基幹ロケットの開発スケジュール

4月30日 第15回 宇宙輸送システム部会資料より抜粋



- MDR: ミッション定義審査
- SDR: システム定義審査
- PDR: 基本設計審査
- CDR: 詳細設計審査
- BFT: 厚肉タンクステージ
燃焼試験
- CFT: 実機型タンクステージ
燃焼試験
- GTV: 地上総合試験